100億宣言

黒龍酒造株式会社（製造業）

KOKURYU
黒龍

主力商品　日本酒

〇本社所在地：福井県吉田郡永平寺町松岡春日１丁目３８番地
〇事業概要：日本酒「無二」「黒龍」「九頭龍」、その他酒類の製造、販売

〇常時使用する従業員：56人（2025年4月現在）
〇現在の売上高： 20億円（ 2024年６月期）
〇法人番号：8210001017403
〇Web：https://www.kokuryu.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役
水野　直人

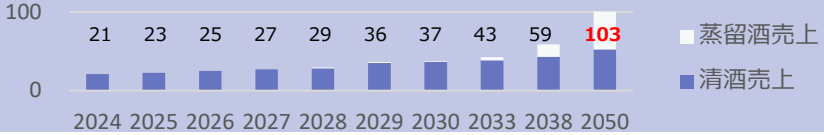
自然と人との調和を目指し、豊かな生活文化を創造する。

創業二百余年、黒龍酒造は一切の妥協なく、ひたむきに酒と向き合ってきました。いま、日本酒で築いた信頼を力に変え、熟成ウイスキーやクラフトジンという新たな挑戦へと踏み出します。ものづくりの誇りを次の世代へ、そして世界へつなげていくために。共に歩む社員とともに、福井の魅力をのせた一滴で、100億円の未来を自らの手で切り拓いていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

日本酒で築いた高いブランド力を基盤に、ウイスキー・ジンのプレミアム市場へ参入。熟成型・高単価商品の展開により、日本酒・蒸留酒の両輪で2050年に売上100億円超の体制を実現。



課題

・蒸留酒の立ち上がりに時間がかかる（熟成）
・酒米・副原料の価格高騰と供給不安
・海外販路とブランド認知の構築に時間と費用を要する

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

・蒸留酒製造への本格参入により、ウイスキー147kLの製造体制と10年熟成を前提とした高単価商品を展開
・輸出強化と高価格帯戦略で、富裕層・贈答市場を中心に海外売上を拡大
・体験型販売の強化として、ESHIKOTOと連動した限定販売、来訪消費を促進
・独自の販売手法と高付加価値ブランディングにより、競合と明確に差別化

実施体制

・社長主導の直轄プロジェクト
・専務が蒸留技術責任者として運営
・外部専門人材の活用と後継者育成
・日本酒部門と連携したグループ一体運営

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです